

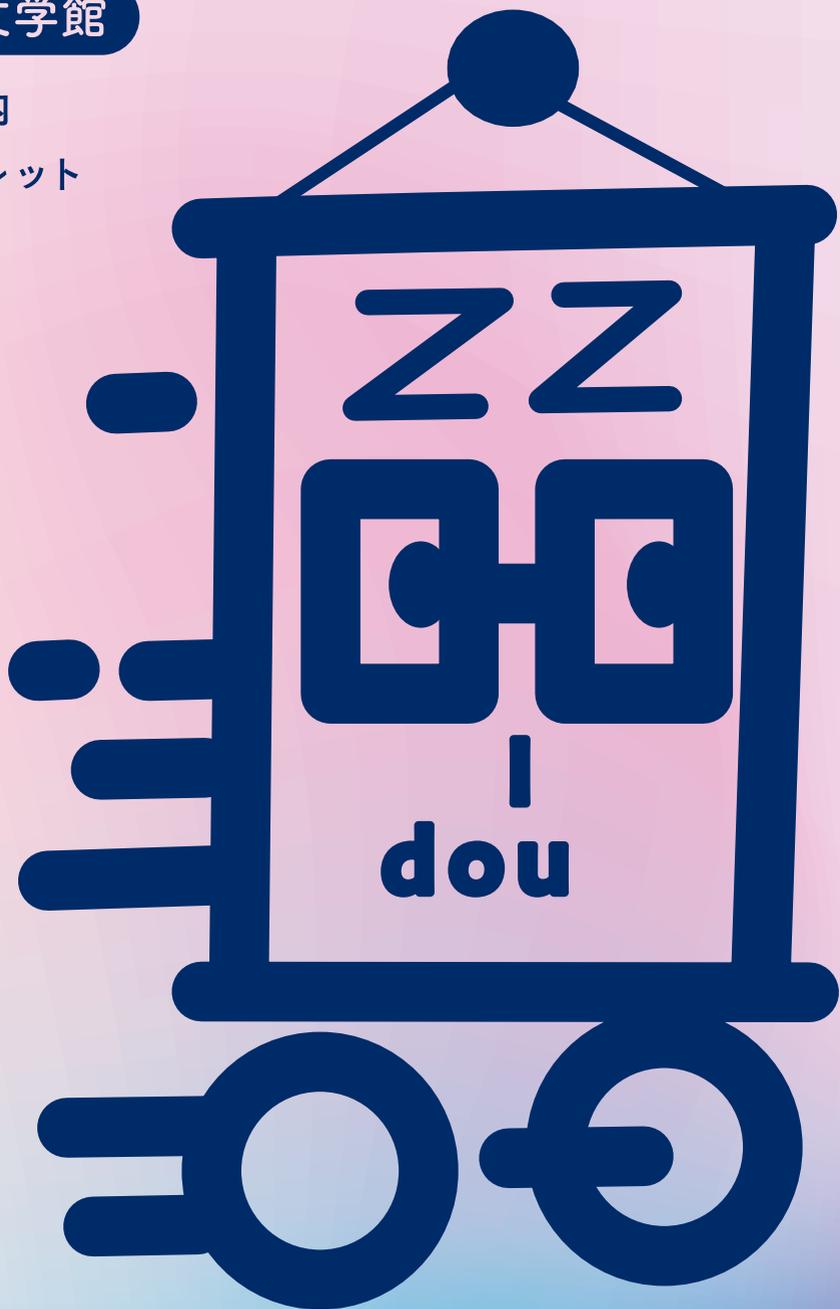
世田谷文学館

出張展示キット

移動文学館

貸出案内

パンフレット

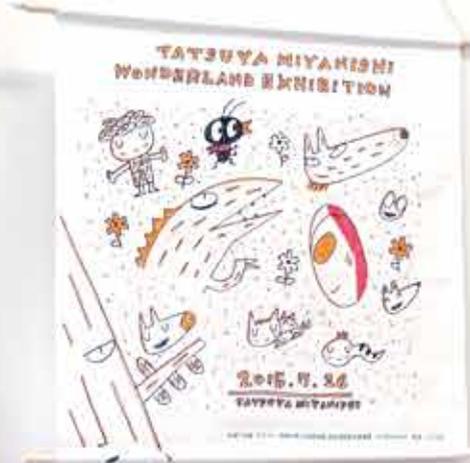


世田谷文学館

宮田謙也の子どもたち

SETABUN
どろでも文学館

MIYANISHI TATSUYA
TO
KODOMOTACHI



なに
何のかけだろう？



なに
大きいつめ。
なに
誰のつめかな？



もくじ

- 5 「移動文学館」について
- 6 展示の仕方① 設営～片付けまで
- 8 展示の仕方② フックの種類と注意事項
- 10 **B** 水丸さんのがたんごとん
- 12 **B** 宮西達也と子どもたち
- 14 **B** OSAMU'S MOTHER GOOSE
- 16 **B** SF入門 星新一
- 18 **B** 若草物語 —Little Women—
- 20 **B** シートン動物記
- 22 **B** 北杜夫 どくとるマンボウ昆虫展
- 24 **B** 寺山修司のススメ
- 26 **B** セタブン人生相談
- 28 **B** 詩人 萩原朔太郎
- 30 **B** 水上勉のハローワーク
- 32 **B** 山へ! to the mountains
- 34 **B** 井上ひさし ふかいことをゆかいに
- 36 **B** 台湾はどんな国? 台湾・世田谷交流バナー
- 38 **B** 世田谷区内在住の書家による —世田谷ゆかりの作家たち展—
- 40 **P** 宮沢賢治 幻想紀行
- 42 **P** 大竹英洋 北の森 ノースウッズの世界
- 44 **P** 大竹英洋 ノースウッズ 生命を与える大地
- 46 貸出の流れ
- 47 移動文学館Q&A



〈バナー〉



〈パネル〉

本を読む楽しさを届けに、 「移動文学館」がやってくる。

世田谷文学館では1999年より、「文学への誘い」をテーマにした出張展示キットを作成し、主に世田谷区内の小中学校・図書館などへお貸出をしてきました。

展示キットは、物語の世界に飛びこむような美しい写真パネルや、絵本のワンシーンを迫力のサイズで楽しめるもの、作品だけでなく作家の生涯も紹介するものなど、対象年齢に応じてバリエーション豊かにそろえています。

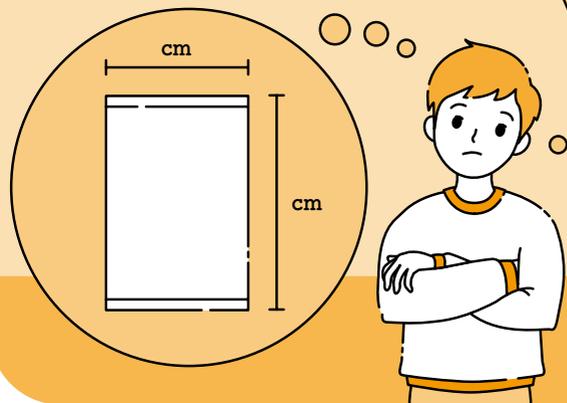
より多くの方にお楽しみいただけるよう、お貸出の対象を拡げると同時に、ご自分たちでも「展示」にチャレンジしたいという方のために、あらたに「展示のしかた」をイラストで説明するページを加えました。学校での課外活動やイベントの一環として、子どもたちが「展示」を体験することができます。ぜひさまざまな場面で、本キットをご活用ください。

注

- 貸出キットのサイズについて、Wは横幅、Hは縦幅、Dは奥行き、Φは直径を指します。
- 「バナー」は防災加工がなされた布製で、上部に棒を通し、吊るすための紐が付いています。保管時は丸めて筒状になります。ご自分たちで展示できます。
- 「パネル」は木製、スチレン製があり、強度とそれなりの重さがありますが、写真が美しく表現されています。いずれも吊るすための紐が裏面についています。展示には展示業者または専門スタッフが必要です。
- 「その他」の貸出についてはご相談ください。

STEP 1

バナーの大きさを確認して、展示場所に何枚かけられるか計算する。

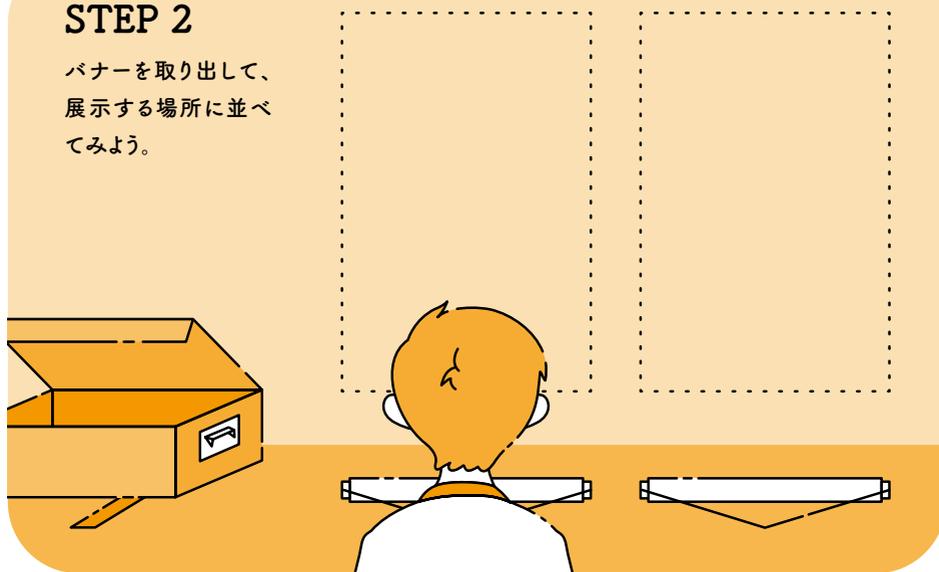


[アドバイス]

全部展示できなさそうなときは、どれを展示するかファイルから選んでみよう。

STEP 2

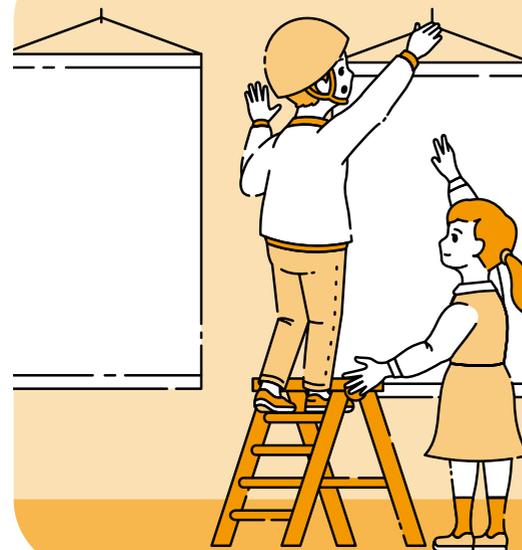
バナーを取り出して、展示する場所に並べてみよう。



※バナーケースは硬い素材でできているので、開閉時は十分にご注意ください。

STEP 3

展示作業。バナーをかけるフックを取りつけて、バナーのヒモをかけるだけでOK!



[アドバイス]

作業は2人以上ひと組で。ふみ台や脚立は倒れないようにおさえよう。

※高い場所での作業時はヘルメットの着用をおすすめします。

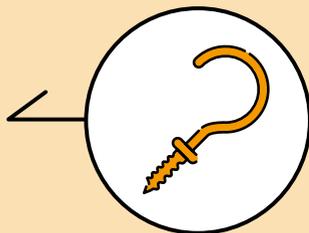
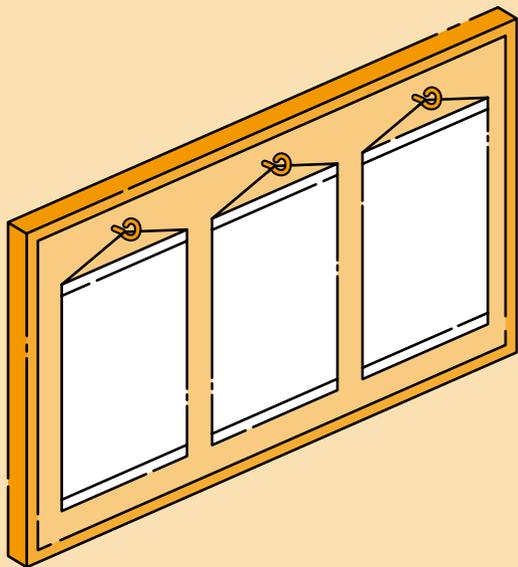
STEP 4

片付け。展示が終わったら、バナーをフックからはずして一枚ずつまとめよう。最後はバナーが広がらないようにベルトでとめてね。



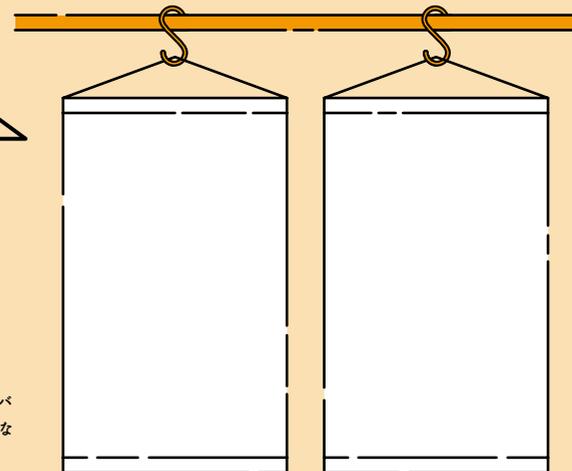
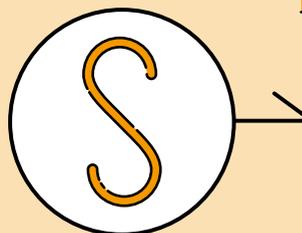
※ベルトにはバナーの識別シールがついています。シールと同じバナーをまとめてください。

展示場所や素材によってフックを選ぼう。

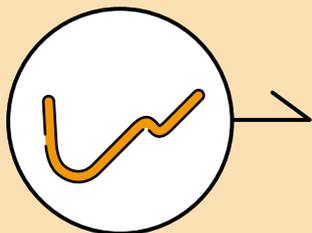


● コルクボードや掲示板
 → プッシュピン、ヒートン
 ※プッシュピン(画びょう)は壁からとれないようにしっかり押さえてください。

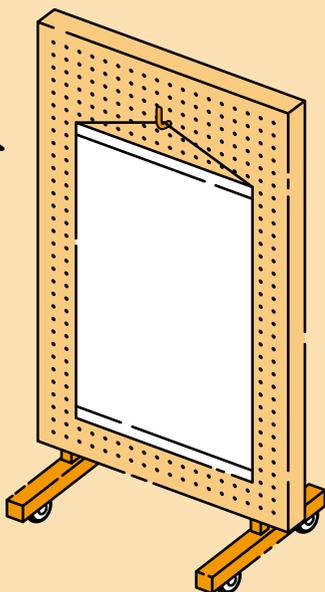
● 石膏ボード(壁)、木枠
 → ヒートン
 ※壁が硬いとヒートンが入りにくいのでヒートンをさす場所に注意してください。



● カーテンレール
 → S字フック
 ※カーテンレールにフックをひっかけてバナーを吊るします。カーテン用のレールなので、バナーの重さに注意してください。



● 有孔ボード
 → ボード用フック
 ※穴にフックをさしてひねると、フックが固定されます。



※ボードの足におもりをのせると転倒防止に役立ちます。



バナーケースに入っているもの

- バナー ※ベルトでとめてあります。
- ファイル (バナーのプリントブック)
- ヒートン
 ※ヒートンのみファイル内に入っています。それ以外のプッシュピンやフックを使う場合はご自身でご用意ください。

- ◎ 展示・片付け作業はかならず2人以上で行ってください。
- ◎ 子ども達で作業をする場合は、大人と一緒に安全管理を行い思わぬケガなどにご注意ください。

水丸さんのがたんごとん



MIZUMARU-SAN NO GATAN GOTON

2020年度製作

安西水丸さんの代表的な絵本をバナーにしました。めくり部分をめくるとお話が進む仕組みになっている「おばけのアイスクリーム屋さん」「ぞうのふうせん屋さん」や、絵本のラフ（下書き）と完成形を比べる「ピッキーとポッキーのかいすいよく」など、仕掛けがいっぱいです。



W850×H1400



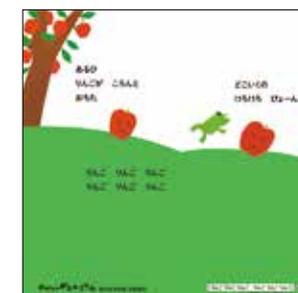
W850×H1400



W850×H1400



W850×H1400



W900×H900

安西水丸（あんざい・みずまる）

1942年東京生まれ、2014年没。イラストレーター。広告会社・出版社やニューヨークのデザインスタジオなどに勤務したのち、フリーのイラストレーターに。広告、雑誌の表紙や挿絵、書籍の装画ほかで活躍のかたわら、小説、エッセイ、漫画、絵本などの自著も多く手掛け、没後なお高い人気を博している。

対象年齢：幼児～大人

貸出キット内容

- バナー 21枚
- タイトル 1枚
- 「がたんごとん がたんごとん」8枚
- 「おばけのアイスクリーム屋さん」1枚
- 「ぞうのふうせん屋さん」1枚
- 「ピッキーとポッキーのかいすいよく」7枚 (W850mm×H1400mm)
- 「りんごりんごりんごりんごりんごりんご」3枚 (W900mm×H900mm)
- バナーケース
- ケースサイズ=180mm×300mm×1000mm 1箱

その他

- 関連書籍*

宮西達也と子どもたち



MIYANISHI TATSUYA TO KODOMOTACHI

2015年度製作

2010年にアニメ映画化もされた代表作『おまえうまそうだな』を迫力のサイズで紹介する作品バナーのほか、作家・宮西達也さんを紹介するバナー、さらに2015年に世田谷文学館で開催した「宮西達也ワンダーランド展」の際に描き下ろされた手描きのバナーもセットになっています。



ティラノサウルスだ！
しっぽで木をたおせるくらい
強いけれど、やさしい心もあるんだよ。

W850×H1400



宮西達也（みやにし・たつや）

1956年静岡県生まれ。日本大学芸術学部美術学科卒業。『きょうはなんてうんがいんだらう』（鈴木出版）で講談社出版文化賞絵本賞を受賞。『パパはウルトラセブン』（学研）などでけんぶち絵本の里大賞を受賞。『おとうさんはウルトラマン』（学研）などの作品がある。

対象年齢：幼児～大人

貸出キット内容

- バナー 12枚
手書きタイトル 1枚 (W830mm×H1700mm)
手描きイラスト 1枚 (W1210mm×H1175mm)
作品・作家紹介バナー 10枚 (W850mm×H1400mm)
- バナーケース
ケースサイズ=180mm×300mm×1000mm 1箱

その他

- 額装済み直筆原画 13点*
横長 3点 (W775mm×H593mm)
縦長 10点 (W593mm×H775mm)
- 特大バナー 1枚 (W1700mm×H566mm)*
- パベットの2体 (ティラノ、ウマソウ)*
- 関連書籍 80冊*
- 額装原画ケース=195mm×660mm×850mm 4箱



宮西達也 手描きイラスト
W1210×H1175



宮西達也 手描きタイトルバナー
W830×H1700

OSAMU'S MOTHER GOOSE



OSAMU'S MOTHER GOOSE

2019年度製作

マザー・グース (Mother Goose) は、アメリカやイギリスで古くから親しまれている伝承童謡の総称です。よく知られている「ハンプティ・ダンプティ」や「メリーさんの羊」のほか、600~1000種類ほどの童謡があるといわれています。本キットは、原田治さんの絵と酒井チエさんの詩による、一味違ったマザー・グースです。



W850×H1200

原田治 (はらだ・おさむ)

1946年生まれ、2016年没。多摩美術大学デザイン学科卒業。1970年「an・an」創刊号でイラストレーターとしてデビュー。1976年、「マザー・グース」を題材としたオリジナルのキャラクターグッズ「OSAMU GOODS」の制作を開始。ミスタードーナツのプレミアム(景品)のイラストで一世を風靡する。主な著作に『ぼくのお美術帖』『ぼくのお美術ノート』ほか。

詩：酒井チエ (さかい・ちえ)

1946年生まれ。普通土学園高等学校在学中から雑誌に詩やショートストーリーを連載。多摩美術大学デザイン科卒業。ファッション誌などでの仕事のほか、CMソングやレコードの作詞も手掛ける。詩集に『優しい約束』『ひとりぼっちで頬杖ついて』ほか、翻訳に『アーニー・少年時代のヘミングウェイ』、作詞に「ふわふわバスタオル」など。



W850×H1200

対象年齢：小学生~大人

貸出キット内容

- パナー 17枚 (W850mm×H1200mm)
- パナーケース
パナーケース=180mm×300mm×1000mm 2箱

その他 ●関連書籍*



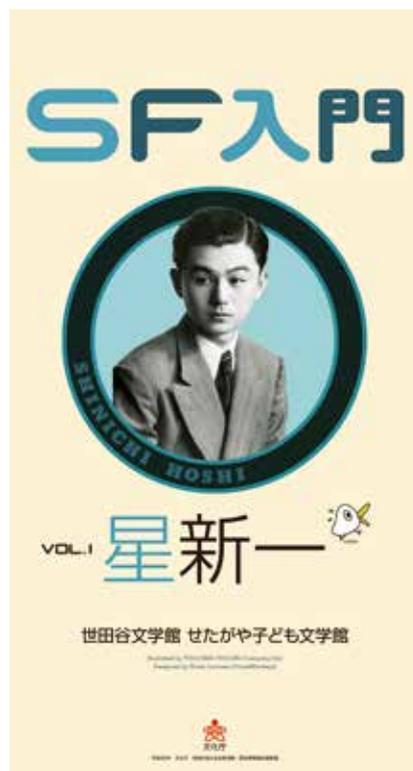
SF入門 星新一



HOSHI SHINICHI SF NYUMON

2016年度製作

星新一をはじめとしたSF小説の世界を、イラストレーター・YOUCHANによる美しいイラストで表現。小説からの引用文と大きな絵が、世にも不思議な物語の中へと誘います。収録作品は星新一「最後の地球」「気まぐれロボット」、小松左京「アリ」、筒井康隆「きつね」など。藤井太洋・豊田有恒（SF作家）による紹介文も掲載。



W850×H1200

星新一（ほし・しんいち）*vol.1, vol.2

1926年生まれ、1997年没。父星一の創業した星製薬株式会社の取締役社長を経て、同人誌に発表した「セキストラ」が江戸川乱歩編集「宝石」に掲載されデビュー。「ショートショート」の神様と呼ばれ、生涯で1001編以上の作品を残す。

小松左京（こまつ・さきょう）*vol.1

1931年生まれ、2011年没。京都大学在学中に科学マンガ『ぼくらの地球』ほかを刊行。1962年『SFマガジン』への投稿作が掲載されてデビュー。『日本沈没』『首都消失』など壮大な長編小説で人気を博す。1970年の大阪万博ではテーマ館サブ・プロデューサーも務める。

筒井康隆（つつい・やすたか）*vol.1

1934年生まれ。1960年SF同人誌「NULL」を創刊し、江戸川乱歩に認められ創作活動を始める。SFジャンルにとどまらない表現の追及を続け、幅広いファンを魅了。『時をかける少女』ほか映像化された作品も多数。2002年紫綬褒章を受章。

対象年齢：小学生～大人

貸出キット内容

- バナー vol.1 16枚（W850mm×H1200mm）
「日本SF展・SFの国」開催記念企画画本『きつねこあり』掲載作収録
- バナーケース
ケースサイズ=220mm×440mm×1200mm 1箱

- バナー vol.2 12枚（W850mm×H1200mm）
「ポッコちゃん」他収録
- バナーケース
ケースサイズ=200mm×220mm×1000mm 1箱

その他 ●関連書籍*



若草物語 —Little Women—



WAKAKUSA MONOGATARI

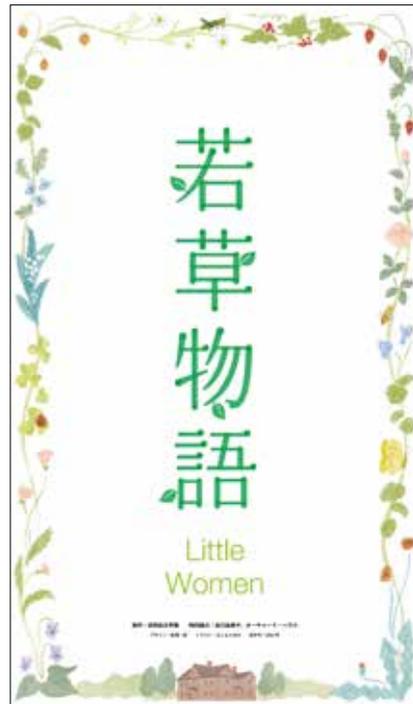
2021年度製作

メグ、ジョー、ベス、エイミーの4姉妹が織りなす『若草物語』の名場面の数々を、イラストとともに楽しく読むことができます。作者のルイザ・メイ・オルコットが生きた19世紀のアメリカの状況や、暮らしていた家についても紹介。関連する書籍や映画化作品にも触れ、海外児童文学の世界に初めて飛びこむのに最適なキットです。

ルイザ・メイ・オルコット (Louisa May Alcott)
1832年生まれ、1888年没。アメリカの小説家。自らも四姉妹の次女であり、その少女時代を描いた『若草物語』は150年以上もの間、世界中で愛されている。

訳：谷口由美子 (たにぐち・ゆみこ)
翻訳家。訳書は『長い冬』などローラ物語5冊(岩波書店)、『大草原のローラ物語 パイオニア・ガール』(大修館書店)、『ルイザ 若草物語を生きたひと』(東洋書林)、『若草物語 I&II』『8人のいとこ』『8人のいとこ②ローズの恋』(講談社)など130冊以上。

絵：はしもとゆか
神奈川県横浜市出身、京都府京都市在住。多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。2017年よりフリーランスとして活動中。主にパステル画とペン画の2種類のタッチで制作している。



W700×H1200



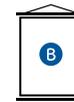
対象年齢：小学生～大人

貸出キット内容

- パナー 18枚 (W700mm×H1200mm)
- パナーケース ケースサイズ=190mm×200mm×875mm 1箱

その他 ●関連書籍*

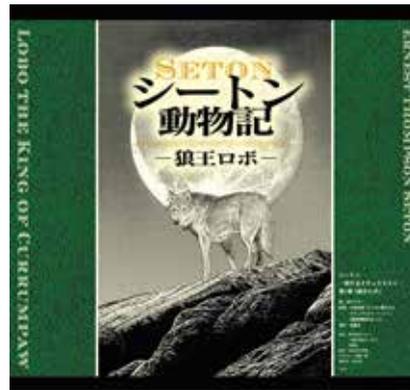
シートン動物記



SETON DOUBUTSUKI

2021年度製作

動物文学の金字塔『シートン動物記』を谷口ジローの作画で漫画化した『シートン旅するナチュラリスト』。その中でも印象的なエピソード「狼王ロボ」を中心に紹介しています。躍動感あふれる絵とともに作品世界をお楽しみください。



『シートン 旅するナチュラリスト』 双葉社 ©PAPIER



W810×H700



アーネスト・トンプソン・シートン (Ernest Thompson Seton)

1860年イギリス生まれ、1946年没。1898年に「ロボ」他8篇の物語をおさめた『私の知る野生動物』を刊行し、作家として知られるようになる。その後、多くの動物物語を書き、挿絵も自ら手がけた。作家としての活動だけでなく、ナチュラリストとしても活躍。

作画：谷口ジロー（たにぐち・じろー）

1947年生まれ、鳥取県出身。2017年没。1975年『遠い声』で第14回ビッグコミック賞佳作を受賞。以後、『犬を飼う』（第37回小学館漫画賞審査委員特別賞）、『坊っちゃん』の時代』（第22回日本漫画家協会賞優秀賞、第2回手塚治虫文化賞マンガ大賞）、『神々の山嶺』（第5回文化庁メディア芸術祭マンガ部門優秀賞）など数々の賞を受賞。

対象年齢：小学校高学年～大人

貸出キット内容

- パナー 20枚
(W810mm×H700mm)
- パナーケース
ケースサイズ=190mm×200mm×875mm 1箱

その他

- 関連書籍*



北杜夫 どくとるマンボウ 昆虫展



KITA MORIO DOCTOR MANBOU KONCHU TEN
2013年度製作

「どくとるマンボウ」シリーズで知られる作家・北杜夫の昆虫にまつわるエッセイを中心に、父である歌人・斎藤茂吉とのエピソードや、世田谷の自宅に建国した「マブゼ共和国」の由来なども収録。「マブゼ共和国」国旗のレプリカも貸出しています。

北杜夫（きた・もりお）

1927年生まれ、2011年没。歌人・医師の斎藤茂吉の次男として誕生。父の希望で大学の医学部に進むが文筆活動を続け、1960年の『夜と霧の隅で』で芥川賞受賞。自身の一族をモデルにした『楡家の人びと』が大きな反響を呼びおこす一方、ユーモアあふれる「どくとるマンボウ」シリーズは今なお幅広い読者から支持されている。

対象年齢：小学校高学年～大人

貸出キット内容

- バナー 12枚
(W850mm×H1200mm)
- 「マブゼ共和国」国旗レプリカ
(W700mm×H700mm)
- バナーケース
ケースサイズ=235mm×235mm×1030mm 1箱

その他
● 関連書籍*



W850×H1200



「マブゼ共和国」国旗レプリカ
W700×H700



寺山修司のススメ



TERAYAMA SHUJI NO SUSUME

2016-2018年度製作

多方面で活躍をした歌人・劇作家の寺山修司の青年時代に焦点を当てた解説パネルと、代表作である「マッチ擦る つかのま海に霧ふかし身捨つるほどの祖国はありや」などの短歌や詩を紹介するパネルで構成されています。

寺山修司（てらやま・しゅうじ）

1935年青森県生まれ、1983年没。高校時代から俳句・詩に才能を発揮し、俳句誌「牧羊神」を創刊。早稲田大学時代に「短歌研究」新人賞を受賞。世田谷・下馬にて劇団「天井桟敷（てんじょうさじき）」を結成。映画監督としても「田圃に死す」などを制作し、多方面に才能を発揮した。

対象年齢：小学校高学年～大人

貸出キット内容

- パネル 14枚
 (解説パネル 7枚 ……W850mm×H1200mm)
 (短歌パネル 6枚 ……W600mm×H1200mm)
 (詩パネル 1枚 ……W600mm×H1200mm)
- パネルケース
 ケースサイズ= 215mm×235mm×1010mm 1箱



W850×H1200



W600×H1200



W850×H1200



セタブン人生相談 あなたのための人生処方箋



SETABUN JINSEI SOUDAN
2018年度製作

誰もが悩む「仕事」や「恋愛」、「家族」などについて、文学者の名言を「お薬」に見立てて処方するような構成になっています。解説パネルのチャートをたどって導き出された、作家や作品との思いがけない出会いをお楽しみください。

取り上げている作家と作品

寺山修司（てらやま・しゅうじ）
『寺山修司詩集』『人生処方箋』『ポケットに名言を』

宇野千代（うの・ちよ）
『生きて行く私 人生相談篇』『自伝的恋愛論』『生きて行く私』

林芙美子（はやし・ふみこ）
『放浪記』

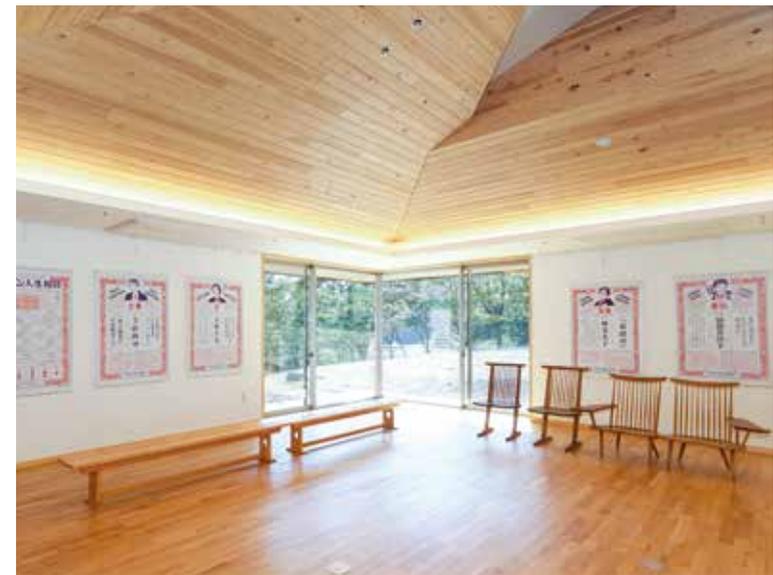
田部井淳子（たべい・じゅんこ）
『私には山がある』『それでも私は山に登る』

徳富蘆花（とくとみ・ろか）
『みみずのたはこと』『自然と人生』

萩原朔太郎（はぎわら・さくたろう）
『月に吠える』『猫町』



W850×H1400



対象年齢：小学校高学年～大人

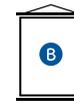
貸出キット内容

- パナー 7枚 (W850mm×H1400mm)
- 解説パネル 2枚 (W364mm×H525mm)*
- パナーケース
- ケースサイズ=235mm×235mm×1030mm 1箱

その他

- 関連書籍*

詩人 萩原朔太郎



SHIJIN HAGIWARA SAKUTAROU

2022年度製作

日本の近代詩を代表する詩人・萩原朔太郎の代表作の解説やブックガイドを掲載。詩壇に衝撃をあたえた第一詩集『月に吠える』所収の「竹」、晩年を過ごした世田谷で書かれた短編小説『猫町』などの作品や、朔太郎が夢中になった音楽や写真についても紹介。朔太郎入門に最適なキットです。

萩原朔太郎（はぎわら・さくたろう）

1886年群馬県生まれ、1942年没。前橋中学在学中より文芸誌に短歌を投稿、室生犀星の詩に感動して詩作に入り、北原白秋主宰の「朱楽(ザンボア)」に詩が掲載され詩壇デビュー。1917年、口語自由詩を確立した詩集『月に吠える』を刊行し近代詩に一時代を画した。

対象年齢：中学生～大人

貸出キット内容

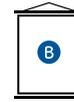
- パナー 17枚 (W700mm×H1260mm)
- パナーケース
ケースサイズ=190mm×200mm×875mm 1箱



W700×H1260



水上勉のハローワーク



MIZUKAMI TSUTOMU NO HELLO WORK

2018年度製作

僱侶・業の行商・公務員・教員・訪問販売など様々な職業に就いた作家・水上勉の著書『働くことと生きること』に注目した展覧会「水上勉のハローワーク」(世田谷文学館にて2014年開催)を、コンパクトなバナーキットにしました。「生」「学び」「病・労・死」をテーマに紹介します。

水上勉 (みづかみ・つとむ)

1919年生まれ、2004年没。10歳で仏門に入り修行に励むが、17歳で還俗。以降、様々な職業を転々としながらも文筆を続ける。1961年に『雁の寺』で直木賞受賞。1982年刊行の『働くことと生きること』では、中学・高校生を対象に自身の経験を語っている。

対象年齢：中学生～大人

- 貸出キット内容
- バナー 14枚
(作品紹介バナー 8枚……W425mm×H1400mm)
(子ども向け解説バナー 3枚……W425mm×H700mm)
(大人向け解説バナー 3枚……W425mm×H1400mm)
 - バナーケース
ケースサイズ=215mm×235mm×1010mm 1箱

その他
●関連書籍*



大人向け解説バナー
W425×H1400



子ども向け解説バナー
W425×H700



大人向け解説バナー
W425×H1400



子ども向け解説バナー
W425×H700



山へ！ to the mountains



YAMAHE! to the mountains
2017年度製作

古代から人々が恩恵を享受し、信仰の対象ともなってきた山々。登山家であり『日本百名山』の著者である深田久弥をはじめ、植物学者・建築家などの言葉から、「山」というフィールドで繰り広げられてきた多様な知と表現に迫ります。

深田久弥（ふかだ・きゅうや）

1903年生まれ、1971年没。東京帝国大学在学中より改造社編集部所属、のちに文筆生活に入る。戦後は登山家として数多くの山岳に登り、“山の文学”を生んだ。なかでも『日本百名山』はベストセラーとなった。

田辺和雄（たなべ・かずお）

1900-1961 植物学者、登山家

吉阪隆正（よしざか・たかまさ）

1917-1980 建築家、冒険家

田部井淳子（たべい・じゅんこ）

1939-2016 登山家

対象年齢：中学生～大人

貸出キット内容

- パナー 15枚（W425mm×H1400mm）
- パナーケース
ケースサイズ=215mm×235mm×1010mm 1箱



W425×H1400



井上ひさし ふかいことをゆかいに



INOUE HISASHI FUKAIKOTO WO YUKAINI

2020年度製作

ユーモアにあふれた親しみやすい語り口で知られる井上ひさしの代表作の数々を紹介しながら、少年時代のエピソードや次世代に贈るメッセージを豊富な写真とともに掲載。目を引く色使いのパナーデザインにより、自然とゆかいな作品世界に引き込まれます。

井上ひさし（いのうえ・ひさし）

1934年山形県生まれ、2010年没。上智大学卒業後、放送作家として「ひょっこりひょうたん島」等を手がける。1970年「ブンとファン」で小説家としてデビュー。1972年「手鎖心中」で第67回直木賞を受賞。1984年こまつ座を旗揚げし、座付き作家として「父と暮せば」「組曲虐殺」などの名作を生み出した。

対象年齢：中学生～大人

貸出キット内容

- パナー 15枚
(W600mm×H1000mm)
- パナーケース
ケースサイズ=190mm×200mm×875mm 1箱

その他

- 額入り色紙〔レブリカ〕1枚*
(W280mm×H310mm×D20mm)



W600×H1000



台湾はどんな国？ 台湾・世田谷交流バナー



TAIWAN HA DONNA KUNI

2020年度製作

2019年、台湾の高雄市と世田谷区は文化交流に関する覚書を締結しました。これを機に、隣国の文学とスポーツにおける日本との交流を紹介しようと制作したバナーです。文学編は「台湾の地理・歴史」「台湾文学」「国立台湾文学館」の紹介からなり、スポーツ編は「台湾と日本の野球交流」「台湾のスポーツ文学」を紹介しています。文学編／スポーツ編に分けての貸出も可能です。



W850×H1400

◎台湾の地理・歴史

台湾の地理、歴史、魅力、世田谷との文化交流

◎台湾文学

台湾の日本人と台湾新文学の誕生、日本統治後の台湾文学、台湾文学史年表、日本の文学界で活躍する台湾人作家

◎国立台湾文学館

建築、コレクション、活動

◎台湾と日本の野球交流

甲子園で準優勝した嘉義農林学校と映画「KANO」、日本野球界で活躍する台湾人選手

◎台湾のスポーツ文学

野球三冠王世代とナショナル・アイデンティティ、台湾と日本のスポーツ交流

対象年齢：中学生～大人

貸出キット内容

●バナー 文学編 25枚
(W850mm×H1400mm)

●バナーケース
ケースサイズ=180mm×300mm×1000mm 1箱

●バナー スポーツ編 17枚
(W850mm×H1400mm)

●バナーケース
ケースサイズ=180mm×300mm×1000mm 1箱

その他 ●関連書籍*



W850×H1400



世田谷区内在住の書家による —世田谷ゆかりの作家たち展—



SETAGAYA YUKARI NO SAKKATACHI TEN

2022年度製作

区内在住の書家の方々にご協力いただき、書の展示キットを製作しました。このキットは「世田谷ゆかりの文学」をテーマに揮毫していただいた作品を、バナーにしたものです。解説バナー（作者からのメッセージ）も付いています。展示がきっかけとなり、書への興味を深めていただけたら幸いです。

◎書家を取り上げている 世田谷ゆかりの文学作品

稲村龍谷(いなむらりゅうこく)『月世界探険・金狼・少年探偵団・猫町』
【海野十三『月世界探険記』、大藪春彦『蘇る金狼』、江戸川乱歩『少年探偵団』、萩原朔太郎『猫町』より】

師田久子(しだひさこ)『春の月』【中村汀女『花影』より】

池亀壽泉(いけがめじゅせん)『武蔵野』【国木田独步『武蔵野』より】

後藤俊秋(ごとうとしあき)『春の岬』【三好達治『測量船』より】

川口青澄(かわぐちせいちょう)『桃栗』

【武者小路実篤『武者小路実篤詩集』より】

鈴木暁山(すずきぎょうざん)『西遊記より』

【中島敦『悟浄出世』『中島敦集』より】



解説バナー（イメージ）
W425×H1400

展示について

本展は、「作品」と「解説」2枚1組のバナーで、6人の書家の作品をご紹介します。解説バナーには次の内容が記されています。

- 【题名】(書・作品の名前)
- 【出典】(書の文字・文章が掲載されている書籍名)
- 【姓号】(書を書いた人の名前)
- 【釈文】(書を書いた人からのメッセージ)
- 【書家プロフィール】(書家の自己紹介文)
- 【作家プロフィール】(出典もとになった「世田谷ゆかりの作家」)

対象年齢：小学生～大人

貸出キット内容

- バナー 15枚
(作品バナー6枚…… W700mm×H1400mm 4枚
W425mm×H1400mm 2枚)
(解説バナー6枚 W425mm×H1400mm)
(その他3枚……… W425mm×H1400mm)
- バナーケース
ケースサイズ=180mm×300mm×950mm 1箱

その他

●関連書籍*



作品バナー
W700×H1400



作品バナー
W425×H1400



作品バナー
W700×H1400

宮沢賢治 幻想紀行



MIYAZAWA KENJI GENSOU KIKOU

2013年度製作

写真家・中村太郎さんが四季の岩手を旅して写した、宮沢賢治の世界。『注文の多い料理店』『雪渡り』『やまなし』『風の又三郎』『どんぐりと山猫』『銀河鉄道の夜』『よだかの星』『雨ニモマケズ』といった名作たちが、幻想的な風景写真とともに眼前に広がります。



宮沢賢治（みやざわ・けんじ）

1896年岩手県花巻市生まれ、1933年没。小学生のころから鉱物や化石を集めるのに熱中し、15歳くらいから短歌を作り始める。1918年に盛岡高等農林学校を卒業、地質や肥料の研究を続けながら童話や詩を書く。1924年に詩集『春と修羅』、童話集『注文の多い料理店』を出版。その後も教師や農業など仕事をしながら創作を続けるが、37歳で生涯を終える。

写真：中村太郎（なかむら・たろう）

1940年東京生まれ。1960年東京写真短大（現東京工芸大学）卒業。毎日新聞社（写真部）入社。出版写真部、写真部編集委員（日本報道写真連盟事務局長兼務／日本写真協会理事）。1997年フリーになる。日本写真協会会員。



対象年齢：小学生～大人

貸出キット内容

- 木製パネル 22枚
(W900mm×H1200mm×D24mm)
- ケースサイズ
135mm×970mm×1280mm 6箱

その他

- 関連書籍*



W900×H1200×D24

大竹英洋 北の森 ノースウッズの世界



OTAKE HIDEHIRO KITA NO MORI THE NORTH WOODS
2012年度製作

写真家・大竹英洋さんが、北アメリカ大陸北部の「ノースウッズ」と呼ばれる地域に通い続け、現地の美しい自然とそこで力強く生きる動物たちを写した写真パネルです。大竹さんによる説明は、写真と雰囲気合わせた切り株型のキャプションで読むことができます。



大竹英洋（おおたけ・ひでひろ）

1975年京都府生まれ、世田谷区育ち。写真家。1999年よりアメリカとカナダの国境付近から北極圏にかけて広がる湖水地方「ノースウッズ」をフィールドに、野生動物や自然と人間との関わりを追って撮影を続けている。著書に『ノースウッズの森で』『そして、ぼくは旅に出た。はじまりの森ノースウッズ』ほか。2021年、写真集『ノースウッズ 生命を与える大地』で第40回土門拳賞受賞。

対象年齢：小学生～大人

貸出キット内容

●木製写真パネル 20枚

- （小4枚・・・W364mm×H243mm×D25mm）
- （中8枚・・・W515mm×H344mm×D25mm）
- （大7枚・・・W728mm×H486mm×D25mm）
- （特大1枚・・・W1300mm×H500mm×D25mm）

●キャプション 26枚

- （小20枚・・・W178mm×H80mm）
- （大6枚・・・W178mm×H128mm）

●作家紹介スタンドバナー 2枚（W850mm×H2000mm）

*自立・ロールアップ式

●ケースサイズ

- 木製写真パネルケース
 - 210mm×555mm×810mm 2箱
 - 200mm×585mm×810mm 1箱
- 木製写真パネル（特大）ケース
 - 95mm×540mm×1365mm 1箱
- キャプションケース
 - 185mm×450mm×620mm 1箱
- スタンドバナーケース
 - 200mm×330mm×930mm 1箱



©澤木亮平



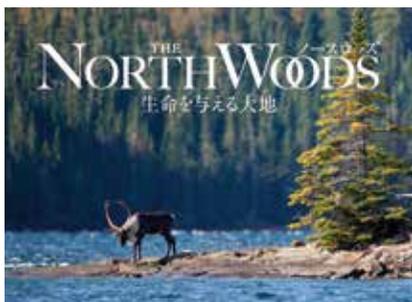
その他 ●関連書籍*

大竹英洋 ノースウッズ — 生命を与える大地 —



OTAKE HIDEHIRO THE NORTH WOODS SEIMEI WO ATAERU DAICHI
2019年度製作

大竹英洋さんの20年に及ぶ取材の集大成である写真集『ノースウッズ 生命を与える大地』をもとに構成。前作（p.14）以上に魅力的なプリントを追求するとともに、写真パネルとキャプションのサイズを統一したことで、展示や運搬がしやすいキットとなりました。



大竹英洋（おおたけ・ひでひろ）

1975年京都府生まれ、世田谷区育ち。写真家。1999年よりアメリカとカナダの国境付近から北極圏にかけて広がる湖水地方「ノースウッズ」をフィールドに、野生動物や自然と人間との関わりを追って撮影を続けている。著書に『ノースウッズの森で』『そして、ぼくは旅に出た。はじまりの森ノースウッズ』ほか。2021年、写真集『ノースウッズ 生命を与える大地』で第40回土門拳賞受賞。



対象年齢：小学生～大人

貸出キット内容

- 木製写真パネル 21枚
(横長18枚W610mm×H508mm×D25mm)
(縦長3枚W508mm×H610mm×D25mm)
- 吊り下げ式キャプション 20枚
(W178mm×H127mm)
- 作家紹介スタンドバナー 2枚
(W850mm×H2000mm) *自立・ロールアップ式
- ケースサイズ
写真パネルケース= 340mm×460mm×670mm 3箱
キャプションケース=200mm×420mm×450mm 1箱
スタンドバナーケース=200mm×330mm×930mm 1箱



その他 ●関連書籍*



木製写真パネル W508×H610×D25
吊り下げ式キャプション W178×H127×D25

貸出の流れ

世田谷文学館では教育普及事業のひとつとして、学校教育活動の支援や鑑賞教育の推進、地域交流の促進、読書への誘いを目的に、出張展示キット「移動文学館」の貸出を行っています。貸出の流れは、以下の通りです。

1

世田谷文学館WEBサイトの「出張展示」ページより、下記の書類をダウンロードしてください。

- ①出張展示キット「移動文学館」の貸出要領（PDF）
- ②出張展示キット「移動文学館」貸出申請書・実施報告書（PDF、Word）

2

貸出条件等をご確認の上、本パンフレットの中から希望する展示キットや貸出時期などが決まりましたら、当館「移動文学館」担当までお電話またはメール（メール本文にご担当者のお名前・お電話番号を明記ください）にて、貸出予約状況をご確認ください。この時点で仮予約とさせていただきます。

3

貸出申請書に記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。追って、当館担当より回答させていただき、本予約となります。

4

申請を受けて決定した貸出日に、直接引き取りか、または宅配便輸送にてキットを貸出します。キットはすべて専用のケースに入っています。貸出日が近づいてもキットが到着しない場合は、お手数ですが世田谷文学館までお電話ください（03-5374-9111）。

5

使用が終わりましたら返却日までに、貸出時と同じ状態にして直接ご返却、もしくは宅配便にてご返送ください。

6

「実施報告書」と展示中の画像（1点以上）を、展示終了から2週間以内に当館担当までお送りください。

移動文学館 Q&A

Q. 貸出対象は世田谷区内だけですか？

A. 往復の送料をご負担いただければ、全国にお貸出いたします。貸出料は無料です。国外への貸出はしておりません。また、入場料の発生するイベントには貸出できません。そのほか申請書類の貸出条件をお読みください。

Q. 送料はいくらになりますか？

A. 各キットの紹介ページに書いてあるケースのサイズと個数で、宅配便会社にお問い合わせください。

Q. 数十枚のセットをすべて一括で借りなければいけませんか？

A. バナーケースの箱ごとでのお貸出が可能です。また、予約が入っていなければ複数のセットを同時に貸出すこともできます。展示スペースや展示目的に合わせてご相談ください。

Q. どうやって展示したらいいですか？

A. P6～9「展示のしかた」をご覧ください。キットの仕様は布状のバナー、木製パネル、額の、3種類です。パネルや額・バナーについている紐を利用し、壁面にフック等で吊って展示するのが一般的です。壁がない場所では、可動式パネルやパーテーションなどを利用ください。そのほか展示方法についてご不明な点がございましたらご連絡ください。

Q. 展示期間中は、人が付いていないとだめですか？

A. 基本的に壊れやすいものはないので、常時人が付いている必要はありません。

お問い合わせ・申し込み先

世田谷文学館 学芸部「移動文学館」担当

Tel. 03-5374-9111 Fax. 03-5374-9120 e-mail: idoubun@setabun.net

世田谷文学館 出張展示キット「移動文学館」
貸出案内パンフレット

2023年4月発行

発行：公益財団法人せたがや文化財団 世田谷文学館
東京都世田谷区南烏山1-10-10
Tel.03-5374-9111

デザイン：秋澤一彰 米山えみ（秋澤デザイン室）